

## ATACと公的機関による省エネ推進支援について —外部資源をフル活用した省エネの効率的推進を—

一般財団法人大阪科学技術センター ATAC 会員 小河 晴樹

### 1. 企業を取り巻く環境

2011年3月11日の東日本大震災以降、原子力発電所の稼働停止で電力需給が逼迫しています。火力発電比率の高まりとともに燃料コスト上昇も影響し、電気料金が震災前に比べ企業向けで平均28.4%と大幅に上昇（「エネルギー白書2014」より）し、企業収益を圧迫しています。

今夏は約半世紀ぶりに原子力発電が1基も動かず、老朽設備を含む火力発電に大きく依存するなど決して予断を許しません。今や企業にとって省エネに正面から向き合うことはリスクマネジメントの観点からも極めて重要と言えます。

### 2. 企業における省エネ推進のポイント

企業における省エネ推進のポイントは、経営者が率先して全社活動として推進することと、継続的活動のためのPDCAサイクルを回す仕組みを構築することです。省エネ推進におけるPDCAサイクルの事例を以下に示します。

①経営者の意思決定と組織化 → ②エネルギー使用実態の把握 → ③省エネルギー目標の設定 → ④対策立案と実施計画の策定 → ⑤対策実施とエネルギー使用実績の把握 → ⑥取組み効果の確認と是正 → ③へ戻り、繰り返す。

### 3. ATACによる省エネ推進のご支援

ATACではこれまで、中小企業様を対象に、デマンド対策などの省エネ・節電対策や、環境ISOの認証取得に関するご支援を行ってきました。現在、省エネ・節電対策の支援体制をさらに強化し、以下のご支援が可能です。

①省エネ推進の考え方やポイント、対策事例についてのアドバイスや、出前セミナーの開催。

②企業のエネルギー使用実態の把握のご支援。

—各種「エネルギー使用状況管理グラフ」や「エネルギーマップ」など「見える化」ツールの活用。

③省エネ・節電診断による、具体的対策のご提案。  
—電気、熱に関する具体策を効果金額も含め提案。

④省エネ・節電に関する特定課題の解決策検討。  
—「デマンド対策で契約電力を低減したい」など。

⑤省エネ推進体制構築とPDCA推進のご支援。

企業様を訪問し、現状確認やヒアリングを実施した上で、最適な支援内容をご提案します。ミラサポ\*活用で、無料でのご支援（最大3回）も可能ですので、お問い合わせ下さい。

また、切り口は異なりますが、ATACが保有するモーター技術や熱解析技術などを活用した省エネ技術開発や省エネビジネス拡大に向けたご支援も可能です。

### 4. 省エネルギーセンターによる無料省エネ診断

（一財）省エネルギーセンターでは、国の「省エネルギー対策導入促進事業費補助金」の執行団体として、中小企業様向けの無料省エネ・節電診断を実施しています。申込み企業に専門員を派遣し、現地で診断の上、診断結果を報告書としてまとめ、説明会で詳細に報告する内容です。

ATACの会員の中にも同センターの専門員が在籍していますので、お気軽にご相談下さい。

\*ミラサポとは、経済産業省の「中小企業・小規模事業者ビジネス創造等支援事業」の略称で、登録・申込みにより、経営課題の相談のため、無料で登録専門家を派遣する事業です。